



令和3年3月31日

## 令和2年度「研究支援サービス・パートナーシップ認定制度」(A-PRAS) 認定サービスの決定について

この度、文部科学省で実施する、「研究支援サービス・パートナーシップ認定制度」において、研究者の研究環境を向上させ、我が国における科学技術の推進及びイノベーションの創出を加速すると認められるサービス1件を、令和2年度の認定サービスとして決定いたしましたのでお知らせいたします。

### 1. 本制度の概要

民間事業者が行う研究支援サービスのうち、一定の要件を満たすサービスを「研究支援サービス・パートナーシップ」として文部科学大臣が認定することを通じ、研究者の研究環境を向上させ、我が国における科学技術の推進及びイノベーションの創出を加速するとともに、研究支援サービスに関する多様な取組の発展を支援することを目的としています。

### 2. 認定サービスの決定方法

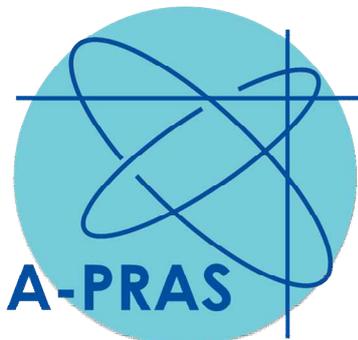
「研究支援サービス・パートナーシップ認定制度実施要綱」に基づき、有識者会議において申請書による書面審査及び件数を絞ったヒアリングを行い、有識者会議の審査結果を踏まえ、認定サービスを決定しております。(有識者は別紙1のとおり。)

### 3. 認定サービス

第2回である令和2年度は、READYFOR株式会社が運営する研究・教育分野への寄附を集める大学向けクラウドファンディングプログラム「READYFOR College」1件を認定サービスとして決定いたしました。(認定サービスの概要は別紙2のとおり。)

#### 4. 認定サービスのロゴマーク

「研究支援サービス・パートナーシップ認定制度実施要綱」に基づき、認定事業者が認定サービスを行う場合に使用することができるロゴマークを修正しました。



Accreditation of Partnership on Research Assistance Service  
文部科学省認定 研究支援サービス

(ロゴマークの説明)

- ・円が全体に展開していく様子を示すことで、「国、研究機関、民間企業、国民」という4つの主体に研究支援コミュニティが広がっていく願いを込めている。

＜担当＞ 科学技術・学術政策局企画評価課  
課長補佐 村松 哲行（内線：3864）  
担 当 河原崎 陽介（内線：3865）  
電話： 03-5253-4111（代表） 03-6734-4012（直通）

有識者会議委員名簿

江戸川 泰路 江戸川公認会計士事務所 代表パートナー 公認会計士  
金子 博之 科学技術振興機構戦略研究推進部長  
狩野 光伸 岡山大学副理事・大学院ヘルスシステム統合科学研究科教授  
小泉 周 自然科学研究機構 研究力強化推進本部特任教授  
佐藤 真希子 iSGS インベストメントワークス取締役代表パートナー  
○仲谷 善雄 学校法人立命館総長・立命館大学長  
柳下 彰彦 弁護士・弁理士

○：座長

(以上 7 名、五十音順、敬称略)

## 【認定サービスの概要】

サービス名	READYFOR College
事業者名	READYFOR 株式会社
サービスの概要	
<p>「READYFOR College」は国内最大級のクラウドファンディングサービス「READYFOR」が運営する研究・教育分野への寄附を集める大学向けのクラウドファンディングプログラムである。2017年1月に「READYFOR College」を立ち上げ、大学機関と連携してクラウドファンディングを通じた寄附金獲得をサポート。これまで、200件以上の教育・研究プロジェクトを掲載しており、総額9.2億円以上の資金が集まっている。READYFORが業務提携を結んだ大学は33校。「READYFOR College」では、READYFORが大学本部の基金室等と連携することで、寄附金募集におけるプロジェクトの全体設計から広報活動のアドバイスなど公開から目標金額の達成までのサポートを行う。大学本部は研究者に代わって寄附金にかかる経理手続き等を行うことで、研究者の事務負担を軽減するとともに寄附金獲得を強化することができる。なお、認定の条件として、「READYFOR College」が寄附型クラウドファンディングのみを対象とするとともに、その旨をホームページ等において明記することとしている。</p> <p>・業務提携実施大学一覧（順不同、全33校）</p> <p>筑波大学、大阪大学、九州大学、名古屋大学、東北大学、東京工業大学、東京藝術大学、神戸大学、広島大学、東京医科歯科大学、立命館大学、立命館アジア太平洋大学、奈良先端技術大学院大学、北里研究所、国士舘大学、帯広畜産大学、九州工業大学、岩手大学、弘前大学、金沢大学、宇都宮大学、山梨大学、島根大学、宮崎大学、琉球大学、筑波技術大学、京都工芸繊維大学、大阪教育大学、奈良教育大学、桜美林学園、東京都立大学、横浜市立大学、玉手山学園（※2021年3月31日時点）</p>	

# 研究支援サービス・パートナーシップ認定制度（A-PRAS）について



## 1. 目的

民間事業者が行う研究支援サービスのうち、一定の要件を満たすサービスを「研究支援サービス・パートナーシップ」として文部科学省が認定することを通じ、**研究者の研究環境を向上させ、我が国における科学技術の推進及びイノベーションの創出を加速**するとともに、研究支援サービスに関する多様な取組の発展を支援する。

## 2. 認定要件

- (1) 当該サービスが、**研究者の研究環境を向上させ、我が国における科学技術の推進及びイノベーションの創出に貢献**すること
- (2) 当該サービスが、**他の取組と比べて優れた特徴を有していること**
- (3) 当該サービスを行う事業者が、**大学、独立行政法人、研究機関やその研究者等と良好な関係（ネットワーク）を構築**できるものであること
- (4) 当該サービスを行う事業者が、十分な管理運営体制及び財務基盤を確保していること
- (5) 当該サービスが、(1) に掲げる要件を満たすことに寄与する事業実績を有していること

## 3. 認定までの流れ

**民間事業者から研究支援サービスの公募**（年1回、1か月程度）を行う。認定の単位は、事業者単位ではなく、サービス単位とする。

文部科学省は、申請のあった研究支援サービスについて認定要件等に照らして審査を行い、外部有識者から意見を聴取した上で認定する。

※ 認定の有効期限は認定を受けた日から3年。事業者は毎年度事業実績報告書を文部科学大臣に提出する。

## 4. 認定の効果等

- (1) 認定により、**研究者の研究環境を向上させる、研究支援サービスの利活用を奨励、促進し、研究コミュニティ等に対する認知度を高める。**

※認定事業者は、A-PRASのロゴマークを使用可能。

A-PRAS : Accreditation of Partnership  
on Research Assistance Service



Accreditation of Partnership on Research Assistance Service  
文部科学省認定 研究支援サービス

- (2) **研究支援サービスを認定された事業者と文部科学省は、定期的または不定期に意見交換やネットワーキング等の場を設ける。**
- (3) 将来的に、認定された研究支援サービスのうち、文部科学省関連事業との連携により、当該サービスの加速が見込まれ、また、連携対象となる文部科学省関連事業にも貢献が大きいものについて**具体的な連携（金銭的な支援（補助）は除く）を検討**する。

第1回となる令和元年度は8件のサービスを認定。

サービス名	事業者名
Impact Science	カクタス・コミュニケーションズ株式会社
L-RAD	株式会社リバナス
研究機器のシェアリングサービス	日本電子株式会社
JDream Expert Finder	株式会社ジー・サーチ
J-DACジャパンデジタルアーカイブズセンター	丸善雄松堂株式会社
大学連携プロジェクト 「Securite ACADEMIA（寄付）」	ミュージックセキュリティーズ株式会社
BRAVE	Beyond Next Ventures 株式会社
リサイクルネットワーク、マルチベンダーサービス、ラボストックサポート、Z A I C O、Z A I	リカケンホールディングス株式会社、日立キャピタルサービス株式会社、株式会社Z A I C O

第2回となる令和2年度は1件のサービスを認定。

サービス名	事業者名
READYFOR College	READYFOR株式会社